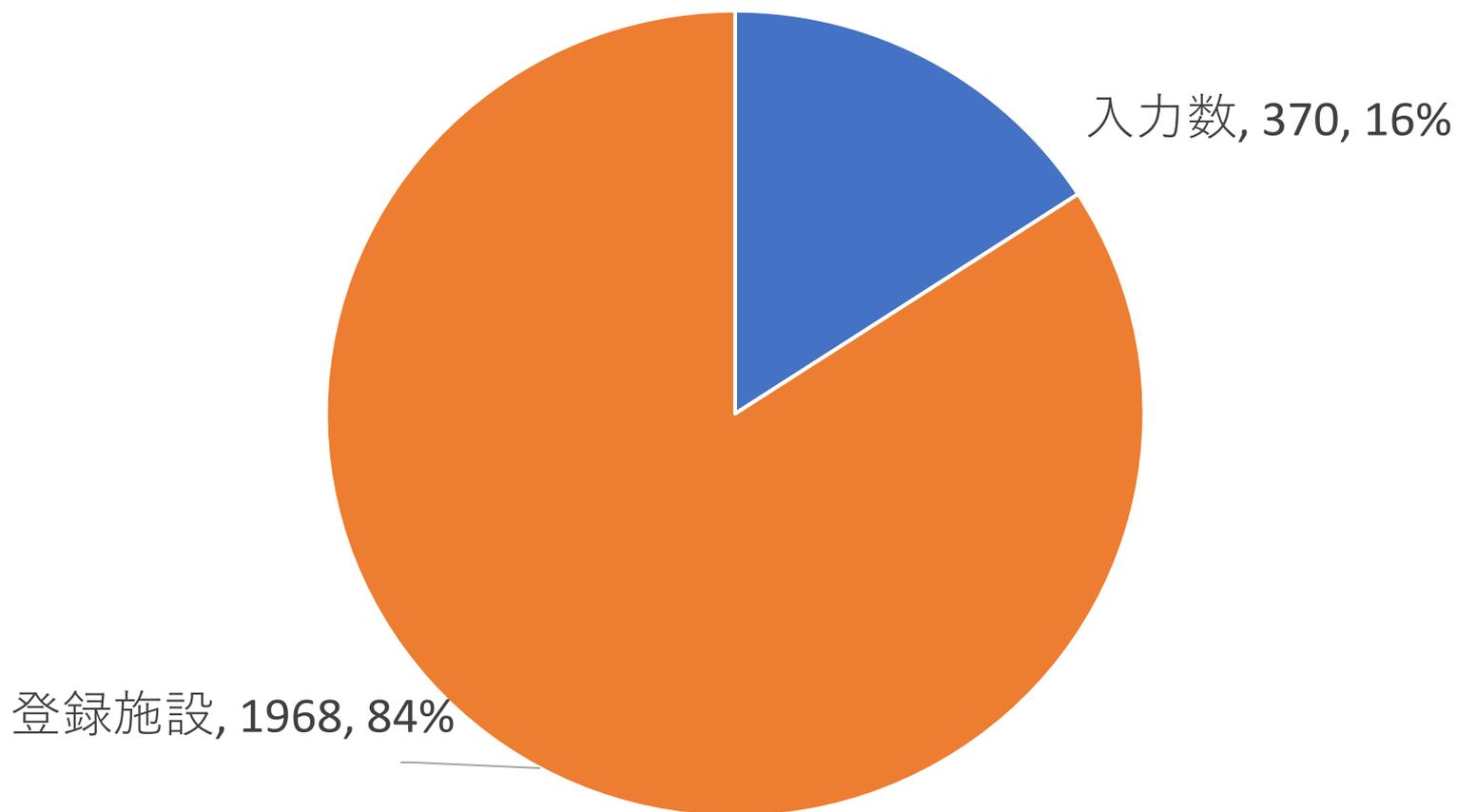


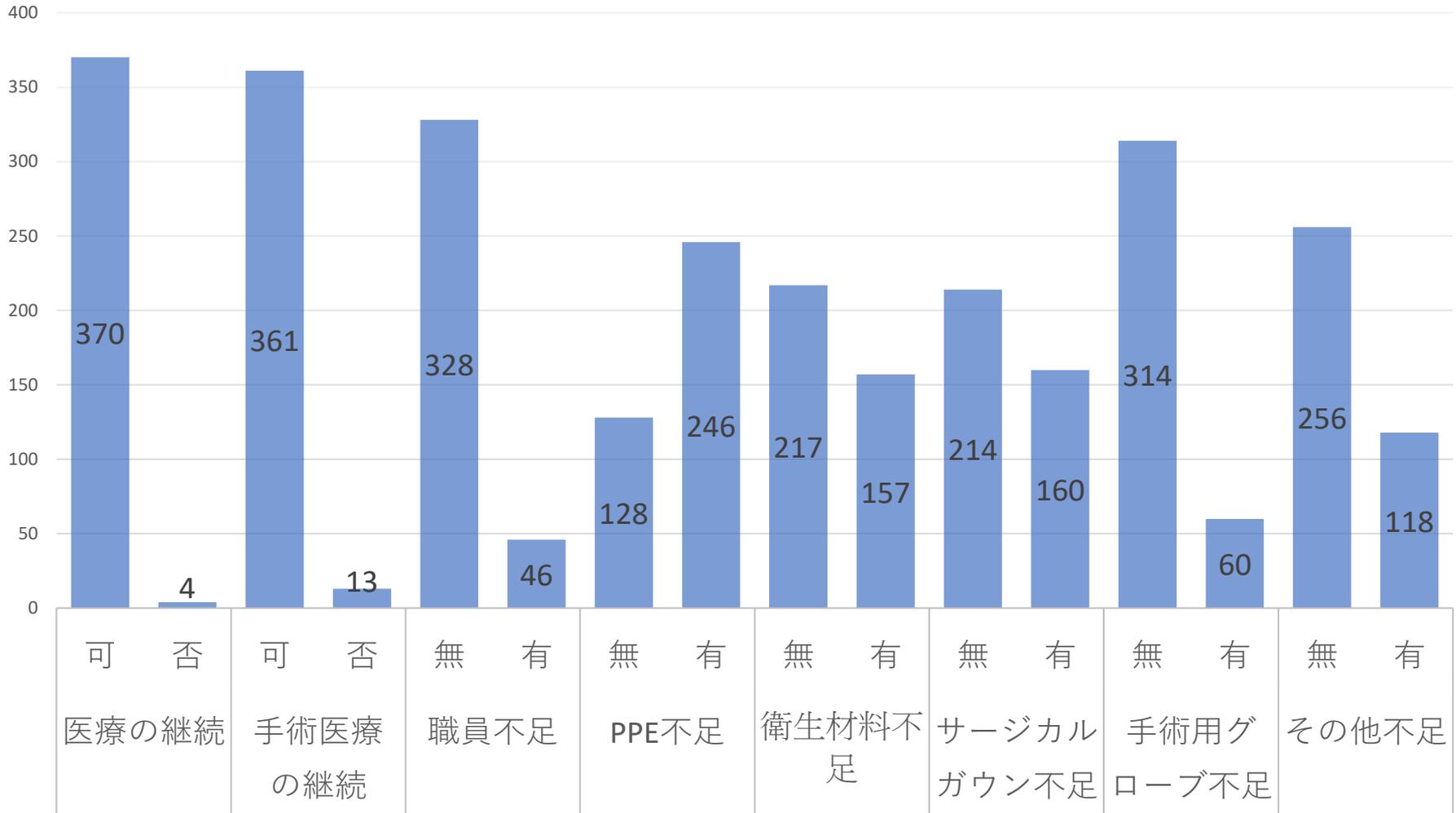


入力施設数





施設状況



2020/5/6時点



自由記載内容

138施設より情報を提供いただき、その内容から「物品不足の現状」と「手術室（部）の対応」についてまとめました。

情報提供、ありがとうございました。

PPE,サージカルガウン,衛生材料に関する不足の現状

- アイシールド,ゴーグル,フェイスシールド(18)
- N95 マスク(15)
- サージカルマスク(15)
- アルコール,CHG(14)
- キャップ(9)
- ガウン(8)
- グローブ(7)
- エプロン(7)
- シューズカバー(6)
- 手指消毒剤(3)
- アイソレーションガウン(2)



麻酔器材に関する不足の現状

- マックグラス,電池,ブレード(14)
- 人工鼻(5)
- 麻酔回路,バッグ(4)





物品不足に関連した対応

- マスク, キャップ, シールドの複数回使用(26)
- 布ガウンの使用(8)
- サージカルガウンやグローブの使用制限(5)
ex. 新人Nsや研修医, 前立ちの制限
可能な限り器械だしの交代を減らす
- 再利用の工夫(3)
ex. キットのガウンをストック
不潔になった覆布で足袋やキャップを作成
器械展開でを使用したガウンをPPEに使用

手術室(部)の体制：手術制限

- 手術医療は継続しているが大幅に制限あり
- 予定手術の中止,緊急の対応は行う
- 良性腫瘍,白内障,人工関節などの手術の制限
- 良性疾患の手術制限
- 鼻腔,口腔系の手術制限
- 症例の厳選(悪性腫瘍,麻痺,重症,患者の希望)



手術室(部)の体制：感染対策

- 臨時・緊急手術は原則,胸部CT撮影
- 定時手術患者の入院前の胸部CTの義務づけ
- 手術を受ける患者は,外来手術(眼科)以外PCR検査を実施している
- 全症例に対してコロナ感染扱いとしている



その他のコメント(一部)

- 状況が変化するなかで,マニュアルを整備しシミュレーションを行い対応している
- 他病院がコロナ感染があり入院,手術をストップさせたため,急患が多く,緊急手術の件数も増えている
- 手術制限をしているため,OP室のNsが病棟や外来へリリーフに行っている
- 教育機関として解剖学実習,看護演習,病院実習に必要なPPE(マスク,エプロン,キャップ,手袋,アームカバー等)が入手困難となっている